

美しい愛知づくり講演会2022 半田

第一部 基調講演

美しい愛知づくりの30年 -1990年~2022年-

瀬口 哲夫 [名古屋市立大学 名誉教授]

第二部 パネルディスカッション

地域と協働して歩む半田の景観づくり

コーディネーター

瀬口 哲夫 [名古屋市立大学 名誉教授]

パネリスト

亀崎地区

生田 京子 [名城大学 理工学部 建築学科 教授]

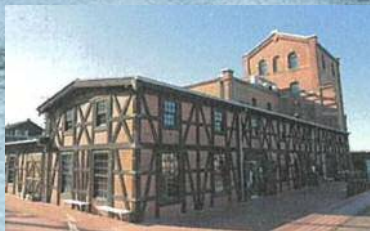
半田運河周辺地区

沢田 雅史 [ミツカングループ 総務部 課長待遇]

岩滑地区

榊原 宏 [NPO法人 ごんのふるさとネットワーク]

～ご自由に まちあるき をお楽しみください～



●半田赤レンガ建物

明治時代に建設した旧ビール工場。
当時のレンガ建造物としては日本で
五本の指に入る規模。



●望洲楼（亀崎地区）

1855年創業の歴史と風格を
備えた老舗料亭。海岸に面する
傾斜地を活かし、階段状に連続
する客室が特徴的。



●新美南吉記念館（岩滑地区）

新美南吉を顕彰する施設。
南吉が描いた半田の自然・風景
と調和することを目指し、周辺
の地形と連続する半地下の建物。

日時 10月15日（土）午前10時～午後0時10分（午前9時30分開場）
場所 アイプラザ半田 1階 講堂（入場無料・定員300名・先着順・事前申込制）

主催 愛知県・半田市

問合せ先 愛知県 都市・交通局 都市基盤部 公園緑地課（景観グループ）

052-954-6612

半田市 建設部 都市計画課（都市計画担当）

0569-84-0628

申込方法 裏面参照

講師・パネリスト プロフィール



せぐち てつお
瀬口 哲夫

◎略歴
2011年～名古屋市立大学名誉教授

- ◎主な活動
- 2005～2008年、美しい愛知づくりに関する基本方針、条例、基本計画の策定の中心的役割を担う。
 - 2020～2022年の大府市景観計画の策定委員会委員長を始め、県内の数多くの市町の景観計画策定に参画。
 - 1995年より、半田市の景観審議会委員及び景観アドバイザーとして活躍中。



いくた きょうこ
生田 京子

◎略歴
2019年～名城大学
理工学部建築学科教授

- ◎主な活動
- インテリアから街につながる空間まで、さまざまなデザイン提案など、建築空間に関して幅広く研究。
 - 2018年より亀崎での活動を始め、2020年には「参加したくなるまちづくり: 半田市亀崎での地域資源発掘型活動の記録」を執筆。
 - これまでに、亀崎ロードバイクスタンド、敷島の運船(はこぶね)を制作。



さわだ まさし
沢田 雅史

◎略歴
半田市出身
2019年～ミツカングループ
総務部 課長待遇

- ◎主な活動
- 商品開発、経営企画等を歴任し、2014年よりミツカングループ本社地区再整備プロジェクト、半田運河景観整備、ミツカンミュージアム設立に携わり、半田運河地区は2016年都市景観大賞を受賞。
 - 現在、ミツカン創業の地半田の活性化とミツカンファンづくりを主業務とし、キャナルナイト実行委員長等の委員を兼任。



さかきばら ひろし
榊原 宏

◎略歴
半田市出身
2015年～NPO法人ごんのふるさとネットワーク

- ◎主な活動
- 新美南吉のふるさとの地域コーディネーターとして、地域内外の人やコンテンツや事業などのつなぎ役を担う。
 - 「田んぼアート事業」、「蛍の里プロジェクト」、「童話の森で。プロジェクト」など、ふるさと風景を創造する企画にも多く携わる。
 - 2018年 半田市観光協会事務局長へ就任。

参加申込方法 (WEB・メール)

- ◆方法1
愛知県 電子申請・届出システム (右の二次元コード) からお申込みください。
- ◆方法2
氏名、住所、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、メールでお申込みください。
(メール送付先: koen@pref.aichi.lg.jp)
- ◆申込期限: 2022年10月10日 (月・祝)



アイプラザ半田 (会場) への交通



アイプラザ半田

住所
半田市東洋町一丁目8番地
電話番号
0569-23-2255

- ◆公共交通機関でお越しの場合
JR武豊線半田駅下車、東へ徒歩10分
名鉄河和線知多半田駅下車、東へ徒歩15分
- ◆車でお越しの場合
知多半島道路半田中央ICまたは半田ICより約15分
衣浦トンネルより約5分
(駐車場300台)